

NY マーケットレポート (2017年8月8日)

NY 市場では、年内の米国の追加利上げ観測の後退が意識され、円買い・ドル売りが続いており、序盤のドル円・クロス円はやや軟調な動きとなった。その後発表された米求人労働移動調査で、求人件数が市場予想を大きく上回り、統計を開始した2000年12月以降で最高となったことを受けて、雇用市場の引き締めりが示唆されたとの見方が広がり、ドルは主要通貨に対して上昇した。また、米国債利回りが上昇したこともドルの押し上げ要因となった。

しかし、上昇していた米株価が下落に転じ、軒並みマイナス圏まで下落したことが嫌気され、リスク回避の円買いが強まり、ドル円・クロス円は下落となった。また、南アフリカのズマ大統領に対する不信任決議が、反対198票、賛成177票で否決されたことから、南ア・ランドは主要通貨に対して大きく下落した。

2017年8月8日(火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	110.59	110.81	110.53
EUR/JPY	130.58	130.82	130.52
GBP/JPY	144.23	144.46	144.12
AUD/JPY	87.63	87.84	87.52
EUR/USD	1.1808	1.1824	1.1792

LONDON	高値	安値
USD/JPY	110.59	110.29
EUR/JPY	130.62	130.25
GBP/JPY	144.27	143.59
AUD/JPY	87.68	87.53
EUR/USD	1.1818	1.1806

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	110.41	110.83	110.25
EUR/JPY	129.70	130.43	129.61
GBP/JPY	143.40	143.73	143.19
AUD/JPY	87.33	87.59	87.27
NZD/JPY	80.86	81.29	80.81
EUR/USD	1.1748	1.1818	1.1716

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	22085.34	-33.08
S&P500	2474.92	-5.99
NASDAQ	6370.46	-13.31
コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1262.60	-2.10
NY 原油	49.17	-0.22

8/9 経済指標スケジュール

08:50	【日本】7月マネースtockM2
09:30	【オーストラリア】8月ウエストバック消費者信頼感指数
10:30	【オーストラリア】6月投資貸付
10:30	【オーストラリア】6月住宅ローン約定件数
10:30	【中国】7月生産者物価指数
10:30	【中国】7月消費者物価指数
15:00	【日本】7月工作機械受注
15:30	【フランス】7月企業センチメント指数
20:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
21:15	【カナダ】6月住宅着工件数
21:30	【米国】2Q非農業部門労働生産性
21:30	【米国】2Q単位労働費用
21:30	【カナダ】6月住宅建設許可
22:00	【メキシコ】7月消費者物価指数
23:00	【米国】6月卸売在庫
23:00	【米国】6月卸売売上高
23:30	【米国】EIA原油在庫
06:00	【ニュージーランド】政策金利発表

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.355%	1.351%
3年債	1.505%	1.505%
5年債	1.825%	1.812%
7年債	2.086%	2.074%
10年債	2.273%	2.257%
30年債	2.856%	2.837%

ドイツ10年債	0.474%	0.459%
英国10年債	1.157%	1.139%

8/9 主要会議・講演・その他予定

・米10年債入札

NY市場レポート

19:00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月 米NFIB中小企業楽観指数 105.2 (予想 103.5・前回 103.6)



出所：Bloomberg

指標結果データ

◀NFIB 中小企業楽観指数▶

7月・・・6月・・・5月・・・4月・・・3月

中小企業楽観指数・・・105.2・・・103.6・・・104.5・・・104.5・・・104.7

米中小企業の業界団体、NFIB（全米独立事業者協会）が発表した7月の中小企業楽観度指数は105.2となり、6月の103.6から上昇した。上昇は1月以来となる。堅調な雇用と経済見通しの改善が押し上げ要因となった。新規採用を計画しているとの回答は、人員削減を計画しているとの回答を季節調整済みベースで19ポイント上回った。人材を採用している、または採用しようとしていると回答したオーナーは60%と、6月から6ポイント上昇した。一方で、適格な労働者を見つけるのが困難だと回答は87%に上った。

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米 JOLT 労働調査[求人件数] 616.3万件 (予想 575.0万件・前回 570.2万件)

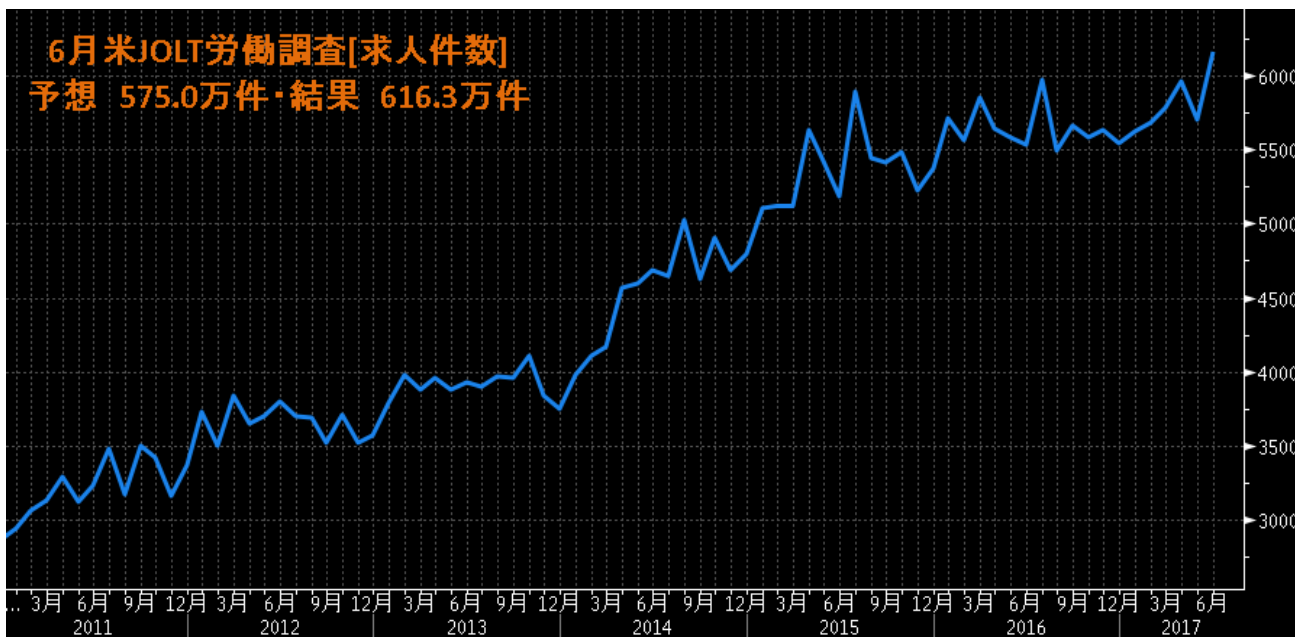
前回発表の566.6万件から570.2万件に修正

指標結果データ

◀JOLT 労働調査▶

6月・・・5月・・・4月・・・3月・・・2月・・・1月

求人件数・・・616.3・・・570.2・・・596.7・・・578.5・・・568.2・・・562.5



6月の米求人労働移動調査（JOLTS）の求人件数は、前月比+46.1万件的616.3万件的となり、統計を開始した2000年12月以降で最高を記録した。求人率は4.0%と前月から0.2%ポイント上昇し、約1年ぶりの高水準。伸びは2015年7月以降で最大となった。採用件数は535.6万件的と、前月比-10.3万件的、採用率は横ばいの3.7%となった。求人と採用の開きは雇用のミスマッチを表しており、企業が人材確保に苦慮する状況があらためて浮き彫りとなっている。

1：43

南ア議会、ズマ大統領の不信任決議を否決

南アフリカ共和国のズマ大統領に対する不信任決議は、反対198票、賛成177票で否決。384人中9人が棄権した。ムベテ南ア国民議会（下院）議長が発表した。与党・アフリカ民族会議（ANC）は議会で62%の議席を占める。



＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、夏期休暇の時期で市場参加者が少なく、方向感に乏しい中、主要株価は序盤からやや上値の重い動きとなった。ただ、その後は米景気の先行き期待で買いが優勢となり、小幅高となった。



出所：Bloomberg

2:00

＜米財務省 3年債入札＞

最高落札利回り・・・1.520% (前回 1.573%)
 最低落札利回り・・・1.188% (前回 1.461%)
 最高利回り落札比率・・・20.36% (前回 27.83%)
 応札倍率・・・3.13倍 (前回 2.87倍)

4:25

＜ 要人発言 ＞

トランプ米大統領

- ・「オピオイド中毒は深刻な問題、政府対応へ」
- ・「米国を脅かさないう北朝鮮に警告」

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.22 ドル安の 1 バレル=49.17 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、OPEC（石油輸出国機構）の原油輸出増加に対する警戒感が根強く、売りが優勢となった。ただ、サウジアラビアが 9 月にアジア向けなどの供給を減らすとの報道を受けて買われる場面もあった。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、新規材料に乏しい中、ダウ平均が前日まで 9 営業日連続で終値の最高値を更新したことから、利益確定の売りが先行した。その後は、買戻しの動きも見られ、主要株価は堅調な動きとなった。ただ、終盤には下落に転じ、主要株価はマイナス圏まで下落する動きとなった。ダウ平均株価は、一時取引時間中の最高値を更新したものの、終値ベースでは 10 営業日ぶりに反落となった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米雇用関連の経済指標が予想を上回る結果となったことが好感され、ドルが主要通貨に対して上昇となった。ただ、終盤には上昇していた米株価がマイナス圏まで下落したことを受けて、円が買われる動きとなり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。